

12月15日(日)三ノ輪ダイオーズ本館

ダイオーズ記念財団「2024年度第2回奨学生の集い」を開催

第1部 4名の奨学生が研究発表

(TAO 望遠鏡のハードウェアとソフトウェア開発) 東京大学 留学生男性

(交渉プロセスとしてのコモディティチェーン) 東京大学 留学生女性

(海を支配配する生物の設計図を読み解く) 東京大学 男性

(コストが投票参加に及ぼす影響) 筑波大学 男性





第2部

グループディスカッション テーマ「卒業後の財団とのかかわり方」

8名7グループに別れ、各グループから発表は以下の通りの意見でした

(年1回 OBOG 奨学生財団役員が集まって懇親会)

(SNS の活用やニュースレターの配布)

(目的別交流会、大学別情報交換会)











